

Bowers & Wilkins

DB1 SubApp™リリース履歴

このリストは一般公開のドメインで発行されるソフトウェアバージョンのみを含み、内部開発や限定ベータテストに使われた中間バージョンは含みません。

バージョン1.8.5.0 2010年12月16日発行

- Windows 7およびWindows Vistaの64ビットOSのサポートを追加
- 音場補正アルゴリズムの改良

バージョン1.7.0.0 2010年7月23日発行

- 特定のWindows言語で作動中に音場補正手順内で起こる「SC-01 USBサウンドカードが見つかりません」というエラーを修復
- 音場補正手順内のベータテストに使われたチャート表示の停止

バージョン1.6.1.0 2010年7月5日発行

- コンマを小数点記号として使うすべての市場（ブラジル、ドイツ、デンマーク、スペイン、フランス、イタリア、ロシアなど）におけるサブウーハー接続の問題を解決
- Signature Diamond用のクロスオーバー設定を追加
- 音場補正手順のあとに、プリセットを正確に表示
- 複数言語のヘルプファイル

バージョン1.5.4.0 2010年5月18日発行

- すべての800シリーズモデル用のスピーカークロスオーバー設定を完了

バージョン1.4.0.0 2010年5月4日発行

- 安定性の問題を修正

バージョン1.3.0.0 2010年3月16日発行

- 音場補正測定手順：正しく接地されていない場合にコンセントから生じたハム音に堅牢性を追加。DB1は通常プレアンプかサラウンドプロセッサからのライン入力を通じて接地される。この接地リンクが開いていると、コンセントのハム音が電氣的にマイクロフォンに拾われる。このリリースはコンセントのハム音を検知し、計測から除去し、いかなる音場モードにも関係なく、同じ周波数（例えば50/60Hz）で独立してそれを行う。しかし、計測中に接地接続を維持することが、より望まれるオプションである。これはアンバランスなラインケーブルをサラウンドプロセッサのサブ出力と、DB1の左または右ステレオ入力の間に接続することで可能となる（計測期間中のみ）

- XML保存メニューを常に有効にする

バージョン1.2.0.0 2010年2月12日発行

- Vista/Windows7用サウンドカード制御を追加
- SubAppサポートライブラリが別個にインストールされ、ダウンロードされる。これでSubAppメインプログラムのサイズが減少し、より小さいソフトウェアの交信が可能になる

バージョン1.1 2010年1月26日発行

- 初版一般リリース